



問題6

消化性潰瘍（胃・十二指腸潰瘍）
□□□

解法の要点

解説

関連事項

消化性潰瘍と薬について正しいのはどれか。

1. 消化性潰瘍の原因としてNSAIDsがある。
2. ヘリコバクター・ピロリの除菌には副腎皮質ステロイドを用いる。
3. オメプラールは胃粘液を増加させる。
4. テブレノン[®]は胃酸の分泌を抑える。

III-12Ah

市販でも販売されている胃薬については普段からパッケージを見るなどしておくとうい。またピロリ菌感染は、胃潰瘍や胃癌にもつながる疾患なのでしっかりおさえておこう。

- 1 文章どおり。ほかにもヘリコバクター・ピロリ感染や、ストレスなどが消化性潰瘍の原因として挙げられる。
- ×2 **ヘリコバクター・ピロリ**の除菌には抗菌薬2種類とプロトンポンプ阻害薬の組み合わせを用いる。
- ×3 オメプラゾールはプロトンポンプ阻害薬であり、胃酸の分泌を抑える役割をする。
- ×4 テブレノンは抗炎症作用と胃粘膜の修復作用を持つ。

正解 1

(病みえ消107)